

# 図書館だより

第4号 平成12年2月発行  
弓削商船高等専門学校図書館



杉野文庫は、杉野君が、低学年野球部の主将をしていた事もあってスポーツ、特に野球関係の書籍が中心となっています。

## 目次

頭と身体を同時に使う勉強を	学校長 森田 駿樹	2
特集 図書館アンケート		3
アンケート項目		3
学年別集計		4
学科別集計		5
分析		5
読書感想文入選作		6
編集後記		6

## 頭と身体を同時に使う勉強を



学校長 森田 駿樹

教室での授業は、古今東西問わず、先生の講義を聞き、その内容の要点をノートに書き留めることが基本になっています。学生の皆さんは、当然この基本どおり講義を聞き、ノートを取り、そしてこのノートを中心に、復習にも励んでいることと思います。

ところで、講義を聞きノートを取るということは、なかなか厳しく、長時間続けるとかなりの疲労を伴います。しかし、頭と手を同時に使うこの作業は、内容を理解しまた記憶する上で非常に効果的であり、欠かすことができません。

皆さんも当然経験があると思いますが、見たり聞いたりするだけでは、よほど興味があること以外は、なかなか頭に入りません。また、単に筆記するだけでは疲労が先に立ってしまいます。学習効果を上げるには、頭と手を同時に使うことこそ肝要です。

最近では、視聴覚あるいは情報機器類の著しい発展に伴い、これらを有効に活用して効率良く授業を進めようとする様々な工夫がなされていますが、やはりノートに取るという作業を怠れば、折角の工夫も十分には活かされません。

さらに近年、社会は、学校に対して、広い視野を持ち、創造性豊かな人材の養成を求めています。この要請にいかに応えるかが教育上大きな課題になっていますが、それには、従来方式の教育に、学生自ら頭脳と身体を同時に動かして何かを作るあるいは行うという形の教育を加えることが重要であると考えられています。

このように、効果的な勉学には、頭脳のみならず同時に身体を使うこともまた大切であるということをお先ず良く認識しておく必要があります。老化防止には、手先を使うことが効果的であると言われてはいますが、どうもこれと勉学とは合い通ずるものがあるように思われます。

ところで、勉学の上で、また、その他もろもろの事項について、分からないこと疑問に思ったことを調べる場合、皆さんはどうしていますか。先生や他の人に聞けば、答えは多分すぐに返ってく

ると思います。しかし、これでは自分のものにはなりません。ここでもまた、頭と手足を使って、先ず自ら解答を探す努力を払わなければ、血となり肉となることは望めません。

それでは、その解答をいかにして見出すか、全く手がかり無しでは調べようがありません。幸い学校には図書館があります。さらに最近では、インターネットによる検索という方法も身近になってきました。インターネットではしかしまだ、十分正確な解答が得られるとは限りません。

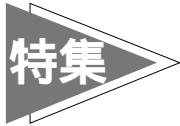
多少面倒でも図書館に足を運び、自らの手で参考書や資料を当たり、頭と身体の方を使って解答を求める努力をすれば、得られた結果は必ず自分のものになり、すぐに忘れるようなことはまずあり得ません。

学校には図書館が必ず設置されていますが、このような勉学の支援目的に加えて、研究の推進、教養の高揚、さらに近年では、地域社会への貢献もまた大きな目的の一つになっています。

本校図書館は、和書洋書合わせて約6万5千冊もの蔵書と和洋雑誌類約170種類を所蔵し、加えてビデオコーナー、図書検索装置などを設置しています。学術、教養、知識を深めるのに必要な図書館としての機能は、大きな図書館と比較すれば十分とは言えないまでも、かなりの程度備わっています。どうか、試験の時期だけではなく、常時積極的に図書館を訪れ、頭と手足を同時に使って、自己啓発に努めて下さい。

何度も繰り返しますが、教室、実験室等を問わず、常に頭と身体を同時に使って学び、また、いとわず図書館に足を運び、本、特に専門の参考書を読む場合は、怠らず要点をメモに取るということをお、是非意識的に実践し習慣付けて下さい。個人差は当然あるかと思いますが、効果は必ず表れると思います。





# 図書館アンケート

弓削商船高専学生諸君が日頃読んでいる本についてお聞きします。

1. あなたは、書店によくいきますか。  
(該当するものにマル、以下同じ)  
よく行く 時々(月に1回程度)  
あまり行かない(2,3ヶ月に1回程度)  
ほとんど行かない
2. あなたは買った本を全部読みますか。  
全部読む 半分くらい  
3分の1 全く読まない
3. あなたは、テレビ化されたり映画化された話題作をよく読みますか。  
よく読む 時々(2,3冊中1冊程度)  
あまり読まない(5,6冊中1冊程度)  
ほとんど読まない
4. あなたは、特定の好きな作家がいますか。  
いる いない  
いる人にうかがいます。  
好きな作家の作品をよく読みますか  
ほとんど読む、有名な作品だけ
5. あなたは、明治、大正時代以前の作品で現在も広く読まれている作品をよく読みますか。  
よく読む 時々(2,3ヶ月に1度くらい)  
あまり読まない(1年に1度くらい)  
ほとんど読まない
6. あなたは、他人が読んでいる本が気になりますか。  
非常に気になる ある程度気になる  
あまり気にならない  
ほとんど気にならない
7. ひと月あたり読んでいる本の冊数(平均)  
冊数 自分で購入したもの 費用 図書館等で閲覧、借出したもの  
単行本(ハードカバー) ( ) 冊 円 冊  
文庫本 ( ) 冊 円 冊  
雑誌 ( ) 冊 円 冊
8. 単行本はどのようなものをよく読みますか。  
(マルをつけて下さい。複数可)  
小説  
ノンフィクション(事実を取材して書いたもの)  
ハウツウもの(何か活動したい場合に参考にできる方法を書いたもの)  
専門に関するもの 趣味に関するもの  
伝記
9. 雑誌はどのような分野のものをよく読みますか。  
音楽 車 バイク コンピュータ  
ファッション ゲーム  
スポーツ(野球 サッカー ラグビー  
陸上 剣道 柔道 バスケット  
テニス バドミントン) その他( )
10. よく読んでいる月刊誌はなんですか。(自由記入)  
( )
11. よく読んでいる週刊誌はなんですか。(自由記入)  
( )
12. あなたは読んだ本のメモをとりますか。(読書日記等)  
よくとる  
時々(気に入った箇所があった時など)  
あまりとらない ほとんどとらない
13. あなたが本や雑誌を購入するのはどこにある書店ですか。  
自宅近く 通学途中 港近く  
郊外 書店にはあまり行かない
14. あなたの本、雑誌の購入方法はどのようなものですか。  
小規模書店  
郊外等に作られるようになった大規模書店  
スーパーのブックコーナー  
コンビニエンスストア 港の売店  
デパート内の書店 古書・リサイクル店  
通信販売 オンライン(インターネット・通販)
15. 最近、都市郊外に大型書店が増えてきていますが、大型店利用の利点としてどのような点があると考えますか。  
置いてある本の種類・点数が多い  
さがしている本がを見つけやすい  
広々としていてゆっくりと本が選べる  
店員の教育がきちんとしている  
立ち読みしていても邪魔にされない  
ベストセラーなどの部数が多い  
本以外のコーナーがある  
(たとえば )  
大型店は利用しない  
大型店は近くにない

学年別集計表

	1年	2年	3年	4年	5年		1年	2年	3年	4年	5年	
1	51%	49%	49%	56%	21%	9	32人	34人	27人	25人	28人	
	40%	32%	24%	39%	25%		7人	6人	9人	13人	18人	
	9%	15%	14%	1%	40%		13人	16人	13人	15人	17人	
	1%	5%	11%	5%	11%		5人	8人	9人	10人	11人	
2	92%	89%	86%	81%	61%	12	35人	43人	39人	30人	32人	
	5%	7%	8%	17%	17%		19人	21人	16人	21人	9人	
	1%	1%	3%	1%	15%		3人	2人	2人	2人	2人	
	3%	1%	2%	0%	4%		2人	4人	0人	3人	0人	
3	14%	6%	11%	9%	14%	13	0人	1人	0人	0人	0人	
	24%	26%	15%	30%	21%		0人	1人	1人	1人	0人	
	28%	29%	24%	21%	28%		0人	0人	1人	0人	0人	
	34%	39%	46%	41%	31%		0人	0人	1人	0人	0人	
4	30%	46%	48%	31%	19%	14	55人	73人	44人	46人	34人	
	73%	54%	52%	67%	79%		9人	19人	19人	16人	27人	
	83%	58%	78%	77%	86%		3人	4人	5人	3人	2人	
	8%	30%	17%	23%	14%		12人	26人	20人	21人	10人	
5	1%	0%	2%	4%	10%	15	4人	2人	3人	2人	1人	
	3%	11%	7%	11%	1%		7人	19人	9人	6人	4人	
	21%	27%	11%	11%	8%		4人	15人	10人	8人	8人	
	74%	62%	78%	76%	76%		0人	1人	0人	0人	0人	
6	6%	4%	8%	4%	11%	7 単行本	0人	2人	2人	1人	0人	
	38%	44%	25%	34%	14%		0.6冊	2.4冊	2.1冊	1.0冊	0.7冊	
	28%	22%	27%	38%	17%		1.3冊	1.4冊	0.6冊	0.7冊	0.3冊	
	29%	31%	39%	31%	56%		527円	446円	178円	277円	304円	
7 文庫本	0.1冊	0.3冊	0.1冊	0.3冊	0.5冊	7 雑誌	0.7冊	1.0冊	0.9冊	0.7冊	1.2冊	
	0.7冊	1.0冊	0.9冊	0.7冊	1.2冊		0.7冊	3.1冊	1.9冊	2.7冊	2.4冊	
	0.3冊	0.3冊	0.6冊	0.3冊	1.2冊		1.0冊	1.5冊	1.2冊	1.8冊	1.5冊	
	1249円	157円	255円	135円	213円		440円	548円	364円	997円	638円	
8	0.3冊	0.2冊	0.2冊	0.2冊	0冊	9	0.2冊	0.7冊	0.3冊	0.2冊	0冊	
	1年	2年	3年	4年	5年		24人	60人	65人	31人	45人	51人
	6人	13人	10人	12人	12人		16人	30人	30人	12人	16人	7人
	0人	4人	12人	6人	4人		10人	25人	13人	13人	10人	4人
9	4人	13人	18人	18人	5人	7 単行本	2人	2人	5人	2人	0人	
	33人	35人	35人	40人	32人		8人	8人	8人	10人	12人	
	4人	9人	3人	5人	2人		1人	13人	6人	3人	9人	
							2人	5人	5人	9人	3人	
10	22人	38人	37人	23人	22人	7 雑誌	1人	1人	6人	1人	1人	
	6人	13人	10人	12人	12人		9人	11人	6人	15人	2人	
	0人	4人	12人	6人	4人		9人	11人	6人	15人	2人	
	4人	13人	18人	18人	5人		0人	2人	2人	1人	0人	
11	33人	35人	35人	40人	32人	9	32人	34人	27人	25人	28人	
	4人	9人	3人	5人	2人		7人	6人	9人	13人	18人	
							13人	16人	13人	15人	17人	
							5人	8人	9人	10人	11人	
12	22人	38人	37人	23人	22人	12	35人	43人	39人	30人	32人	
	6人	13人	10人	12人	12人		19人	21人	16人	21人	9人	
	0人	4人	12人	6人	4人		3人	2人	2人	2人	2人	
	4人	13人	18人	18人	5人		2人	4人	0人	3人	0人	
13	33人	35人	35人	40人	32人	13	0人	1人	0人	0人	0人	
	4人	9人	3人	5人	2人		0人	0人	1人	0人	0人	
							0人	0人	1人	0人	0人	
							0人	0人	1人	0人	0人	
14	22人	38人	37人	23人	22人	14	0人	0人	1人	0人	0人	
	6人	13人	10人	12人	12人		0人	0人	1人	0人	0人	
	0人	4人	12人	6人	4人		0人	0人	1人	0人	0人	
	4人	13人	18人	18人	5人		0人	0人	1人	0人	0人	
15	33人	35人	35人	40人	32人	15	0人	0人	1人	0人	0人	
	4人	9人	3人	5人	2人		0人	0人	1人	0人	0人	
							0人	0人	1人	0人	0人	
							0人	0人	1人	0人	0人	

学科別集計表

	S 94人	M 162人	I 157人	413人		S 94人	M 162人	I 157人	413人			
1	45人	49%	62人	38%	81人	52%	46%	9	24人	60人	62人	413人
	28人	30%	57人	35%	45人	29%	31%		13人	30人	10人	
	12人	13%	30人	19%	21人	13%	15%		18人	42人	9人	
	7人	7%	13人	8%	7人	4%	7%		8人	25人	15人	
2	87人	93%	122人	75%	132人	84%	83%	9	32人	57人	90人	
	6人	6%	21人	13%	15人	10%	10%		11人	40人	28人	
	0人	0%	14人	9%	3人	2%	4%		1人	4人	6人	
	0人	0%	4人	2%	4人	3%	2%		4人	6人	1人	
3	15人	16%	23人	14%	6人	4%	11%	9	1人	0人	0人	
	26人	28%	44人	27%	24人	15%	23%		1人	0人	0人	
	21人	22%	46人	28%	40人	25%	26%		1人	0人	0人	
	32人	34%	48人	30%	80人	51%	39%		1人	2人	1人	

4	35人 37%	48人 30%	67人 43%	36%
	63人 67%	112人 69%	88人 56%	64%
	26人 74%	31人 65%	54人 81%	74%
	9人 26%	10人 21%	11人 16%	20%
5	1人 1%	10人 6%	2人 1%	3%
	7人 7%	16人 10%	7人 4%	7%
	10人 11%	25人 15%	31人 20%	16%
	75人 80%	113人 70%	113人 72%	73%
6	6人 6%	12人 7%	10人 6%	7%
	24人 26%	50人 31%	55人 35%	31%
	29人 31%	42人 26%	35人 22%	26%
	35人 37%	62人 38%	55人 35%	37%
7 単行本	1.6冊	2.1冊	0.9冊	1.5冊
	1.1冊	1.1冊	0.5冊	0.9冊
	354円	480円	219円	352円
	0.1冊	0.2冊	0.3冊	0.2冊
7 文庫本	0.4冊	1.4冊	0.8冊	0.9冊
	0.3冊	0.9冊	0.5冊	0.6冊
	161円	254円	154円	195円
	0.2冊	0.3冊	0.3冊	0.3冊
7 雑誌	3.1冊	2.2冊	2.0冊	2.3冊
	1.4冊	1.3冊	1.3冊	1.3冊
	480円	530円	554円	528円
	0.8冊	0.2冊	0.3冊	0.4冊
8	31人	45人	66人	
	12人	27人	14人	
	9人	9人	8人	
	29人	16人	13人	
	34人	82人	59人	
	7人	13人	3人	

12	2人 2%	2人 1%	3人 2%	2%
	3人 3%	13人 8%	6人 4%	5%
	4人 4%	6人 4%	6人 4%	4%
	68人 72%	128人 79%	137人 87%	81%
13	32人	45人	43人	
	10人	41人	52人	
	27人	37人	29人	
	20人	26人	26人	
	6人	24人	6人	
14	51人	96人	105人	
	25人	42人	23人	
	6人	5人	6人	
	29人	26人	34人	
	7人	2人	3人	
15	12人	17人	16人	
	11人	23人	11人	
	0人	0人	1人	
	1人	0人	4人	
	55人	105人	126人	
	24人	35人	22人	
	30人	15人	17人	
	7人	2人	2人	
	19人	19人	8人	
	10人	15人	7人	
9人	5人	10人		
7人	2人	1人		
11人	21人	11人		

パーセントの合計は必ずしも100になっていません。四捨五入、特定項目だけ記入がなかった、あるいは複数記入があった事が原因です。



## 図書館アンケート 分析

若い層の本離れが著しいと言われているが、図書館入館者数、書籍の貸出冊数についての本校の統計にもその傾向が見られる。そこで本校の学生と本とのかかわりについて多少でも明らかにできればとの期待を持ってアンケート調査を試みた。

調査項目については、毎日新聞が行なった調査の項目を参考にさせていただいた。アンケート用紙の回収と第一次の集計については、各クラスの図書委員にお願いした。集計用紙ならびに回収したアンケート用紙を全て提出してもらう事にしていたが、手違いもあって、一部回収出来ず、集計表のみよったクラスもある。回収率については、クラスによって100%から31%迄、かなりの差があった。別掲の調査項目、「8. よく読む本のジャンル」、「9. よく読む雑誌のジャンル」、「13.

書籍を購入する書店」、「14. 本の購入方法」、「15. 大型書店の利用方法」に関しては、複数解答を予定していたので、割合をパーセントで出していない。

また、「7. 一ヶ月あたり読んでいる書籍の冊数及び費やしている金額」については、急に聞かれてもよく分からないという学生もいたかと思われる。0と書かれた解答の他、空欄の者も多かったがこれについては、一応0として集計した。従って、実際の数値はもう少し多いと思われる。

まず、「1. 書店に行く頻度」は、本離れと言われている割りに案外高く、新聞発表の数字を越えている。「よく行く」と「時々行く」とあわせると70~80%が書店に行っている。学年別に見ると5年生は少ないが、学科別統計では、明らかにその傾向が見られる。また、「2. 購入した本」は、5年生を除くと80~90%がほとんど全部読んでいる。全部読む者の割合が高い点も学科別統計から明らかである。「3. テレビ化されたようないわゆる話題作」に対しては比較的関心が薄く、

「4.好きな作家がいる者」の割合も2,3年生の45~50%を除くとかなり低い。学科別では、情報工学科が比較的高いという程度である。しかし、好きな作家の作品については、ほとんど読むとしている者の割合が高く、本の好きな者とそうでない者との差が大きいようである。「5.明治、大正期の作家」については、全般に興味がないようで、これは社会一般の傾向に近いようである。また、「6.他人が読んでいる本」に対しては、あまり関心が高くない。「7.一月あたり、読んでいる」本は4,7冊で、マンガ週刊誌でかなり数字をかさいているきらいはあるが、新聞発表の10代後半の数字と比較して高い。中味を見ると手軽に読めると思われる文庫本が案外読まれておらず、雑誌は、予想通り冊数、費やす金額ともに多かった。「8.よく読む単行本の分野」としては、小説、趣味関係のものが多い。「9.よく読む雑誌の分野」としては、音楽、ファッション、ゲー

ム関係のものが多く、バイク関係がこれに次ぐ。スポーツ関係は案外少ない。「12.読んだ本のメモ」については、ほとんどとらないようである。「13.書籍を購入する書店の所在」については、分散していて著しい特徴はない。「14.書籍の購入方法」について見ると小規模書店が圧倒的に多く、郊外の大規模店、コンビニが続く。インターネット通販もわずかだが出てきている。「15.郊外型大型店の利点」としては、種類、点数の多さ、探しやすさ、広々としている点などの評価が高い。

よく読んでいる月刊誌、週刊誌は非常に多岐に渡る。その中で、読んでいる者の人数が多いものをあげると月刊誌では、nonno、smart、BOON、CUTIE、ホットドッグなど、週刊誌では、少年ジャンプ、少年マガジン、少年サンデーが多く、TVガイドがこれに続く。コンピュータ、ゲーム関係の雑誌は種類が分かれている。

## 平成11年度読書感想文入賞作リスト

商船学科	1年	中山 真澄	「流行感冒」
電子機械工学科	1年	高田 大輔	「少女アンネ」
"	"	東田 光起	「エイズと闘った少年の記録」
情報工学科	1年	塩見 渚	「忘れられた子供達」
"	"	平松 厚之	「小さいことにくよくよするな」
"	"	宮川 弥生	「DOLL」
"	"	村上 理沙	「五体不満足」
"	"	山根美円子	「野性の風」
商船学科	2年	斎藤 克浩	「セブンイヤーズ・インチベット」
"	"	高垣隆太郎	「杉原千畝物語」
"	"	松本 大輔	「逃げろ、ボクサー」
電子機械工学科	2年	藤原 忠弘	「私の中の他人」
"	"	山田 朋子	「大草原の小さな家」
情報工学科	2年	岩本 章子	「わたしが・棄てた・女」
"	"	大出 幸子	「五体不満足」
"	"	島谷ちひろ	「小石川の家」



今回は、読書関係のアンケート調査に挑戦しましたが、やって見るとこれが意外に大変でした。各学年へのアンケート用紙の配付及び回収、第1次集計迄は、図書委員にやってもらいました。後はそれを見て分析だけというつもりが、結局は、全部見直し、さらに計算を何度もするはめになり、計算をしては、集計表に書き込みという日々を何日が送りました。なんとか集計がすみ、発表する事になりましたが、決して絶対的なものではなく、一応の傾向と考えています。そのようなものとして参考にしていただきたいと思います。尚、要望の多かったビデオ、商船学校（昭和8年卒）の先輩の松葉一秋さん寄贈のクラシックCDが利用可能になりましたのでご利用ください。